

複雑・強固なパスワードの設定について

インターネット上のサービスを利用する際に入力するアカウントIDとパスワード、いわゆる「認証情報」が漏洩し、悪用されるといったケースが国内外で後を絶ちません。同一の認証情報を複数のインターネットサービスで使い回していると、どれか1つのサービスから認証情報が漏洩した際に、他のサービスにも不正アクセスされ、被害に遭う恐れがあります。今一度、ご自身のパスワード設定について見直しを！

最も危険なパスワードランキング2019

米セキュリティ企業SplashData社は、インターネット上に流出している500万件を超えるパスワードを分析し、その中で最も使われているパスワードのランキングを「Worst Passwords of 2019」として、以下のとおり発表しています。

順位	パスワード	順位	パスワード	順位	パスワード
1	123456	11	abc123	21	888888
2	123456789	12	qwerty123	22	princess
3	qwerty	13	1q2w3e4r	23	dragon
4	password	14	admin	24	password1
5	1234567	15	qwertyuiop	25	123qwe
6	12345678	16	654321		
7	12345	17	555555		
8	iloveyou	18	lovely		
9	111111	19	7777777		
10	123123	20	welcome		



安全なパスワードの条件

- 1 パスワードの文字列は、長めにする（12文字以上を推奨）
- 2 インターネットサービスで利用できる様々な文字種（大小英字、数字、記号）を組み合わせると、より強固になる
- 3 推測されやすい単語、生年月日、数字、キーボードの配列順などの単純な文字の並びやログインIDは避ける
- 4 他のサービスで使用しているパスワードは使用しない

引用元 JPCERT/CC STOP!パスワード使い回し! <https://www.jpCERT.or.jp/pr/stop-password.html>